

新居浜高専の学生を応援しよう

2019.11.16 関東ひうち会

卒業生の集まりでうかがいたいこと：

- ・卒業生は「新居浜高専で学び、卒業してよかった」を相互共有。
- ・在学生に紹介する「目標となる社会で活躍する卒業生モデル」
- ・教職員に知らせる「卒業生はこんなことを考えている」

卒業生の集まりでお知らせしたいこと：

- ・卒業生個々が考える高専のイメージは、在学時で固定化していることが多い。
- ・教育の理念は、知恵・行動力・信頼。「叡智を磨き 技を練り・・・」
- ・1962年に一期校として誕生、1992年に専攻科を設置し、学士取得が可能となる。2004年国立高専は独立行政法人国立高専機構の一法人となった。
- ・内閣総理大臣杯が出るようになり、高専ロボコンの視聴率が高くなつても、いつまで経っても、高専を工業高校や専門学校と区別できない社会の実態がある。
- ・一方、着実に進路が保証された高専の人気は高まっている。少子化の中、志願者倍率は漸増。さらに、地方創生をめざし、地域と一体となって教育・研究推進。
- ・進路は、就職7割、進学3割で推移する。ただ、昨年度5年卒で愛媛県内就職は、就職者全体の27%（専攻科47%）で、地域定着は意外？と少ない。
- ・今春の女子入学生の比率は、1学年全体の35%。国立高専で2番目に高い。
- ・1、2年は混合学級。3年で5学科に分かれるクラス。新しい制服の定着。
- ・MCC導入教学マネジメント、アクティブラーニング、CBTやTOEIC、チーム新居浜による学生指導支援体制、ダイバーシティ重視等、教育改革推進。
- ・グローバル教育の推進。トビタテ留学高校生の部 採択3人／愛媛県7人。
- ・近年、工学分野の人材育成機関として、アジアを中心に高専の評価が高まっている。2019年5月には、Thai Kosenが、キングモンクット王立大学ラカバンキャンパスに誕生した。フルスカラシップ、1学年24名の超エリート学校。
- ・“KOSEN”は、国内での商標登録が完了した。新居浜高専も、英語名は、National Institute of Technology (KOSEN), Niihama College を使用。
- ・徳島県神山町で起業人材を育成する私立高専をつくる動きがある。く日経等

校長　八木雅夫　（略歴） bendigo1998@gmail.com

1978年に昭和37年度校の明石高専を卒業し（5年、12期）、豊橋技術科学大学の学部を卒業し（2年、1期）、京都大学大学院を修了し（5年、57期）、明石高専の教員を勤め（31年）、国立高専機構事務局で勤めた（3年）。高専の歴史57年間のうち39年間、高専に籍を置いていた。博士（工学） 専攻：建築学・都市計画学